

減損会計：経営上、実務上、 監査上のポイント

— 経営上の重要論点を中心に —

- 日 時 ● 2018年2月20日(火) 10:00~17:00 12:00~13:00 昼食 休憩
 ● 会 場 ● 東京・飯田橋 『日本出版クラブ会館』
 ● 講 師 ● 井上 雅彦氏 公認会計士 (公益社団法人) 日本証券アナリスト協会 検定会員

1986年、一橋大学商学部卒業、生命保険会社勤務を経て、88年、中央新光監査法人(現みずほ監査法人入所)。99年より中央青山監査法人パートナーを経て現在に至る。トーマツ内のリースクレジットインダストリー リースリーダー。日本公認会計士協会他で委員等での要職経験多数。【主な著書等】単著「第5版キーワードでわかるリースの法律・会計・税務」、単著「三訂増補版キーワードでわかる退職給付会計」、共著「退職給付会計の実務 Q&A」以上税務研究会、単著「Q&A リースの会計・税務(第3版)」、共編者「会計用語辞典」共著「Q&A リース・ノンバンクファイナンス取引の実務」以上日本経済新聞社、単著「事業再編に伴う退職給付制度の設計と会計実務(日本公認会計士協会第35回学術賞受賞)」、共著「退職給付制度見直しの会計実務(第2版)」、共著「退職給付債務の算定方法の選択とイバケ」以上中央経済社、単著「退職給付会計実務の手引き」税務経理協会、その他、会計専門誌等にリース会計、退職給付会計に関する論文等執筆多数。各種団体等でのセミナー講演実績多数、明快で懇切丁寧な語り口で好評。

●プログラム●

【開催に当たり一井上講師からのメッセージ】

固定資産の減損会計やのれんの評価は経営上の重要な意思決定に直接に関わる。減損に係る「評価や会計処理」の結果が経営そのものを左右することもある。経営戦略とその遂行の結果に繋がる固定資産やのれんに係る減損の判断は経営に直結する判断として大変重要な論点であるが、この減損の判定や会計処理は一定の幅があり、判断も難しい。外部環境や競争環境が激変する中、不確実な将来事象を取り上げ、期末時点での最善の見積もりを要求されるためである。本セミナーでは、会計上の固定資産やのれんの評価や減損処理を行う上で、経営の観点から、また実務対応の点から、ポイントとなる点を押さえると共に、監査上備えておくべき対応を明らかにする。この機会に企画管理部門、経理部門、内部監査部門等の方々積極的ご参加をお薦めする。

1. 会計上の見積もりとは

- (1) 財務諸表における会計上の見積もり (2) 会計上の見積もりの変更と誤謬との関係

2. 固定資産の減損の考え方と会計処理のポイント

3. のれんの評価と会計処理のポイント

4. 経営判断を行う上での留意点

5. 監査の重要ポイントとその対応

<質疑応答>

●参加要領●

●受講料：1名(資料・昼食代含)

正会員	42,120円	一般	45,360円
-----	---------	----	---------

[本体価格 39,000円 本体価格 42,000円]

* 会員企業一覧は以下の当会のホームページにて、ご確認ください。<http://www.bri.or.jp>

申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者へ FAX または E-mailにてお送りください。折り返し、受講票・会場略図・請求書をお送り致します。

* FAXでお申込の際、「0(ゼロ)発信のFAX機」をご使用の場合は、必ず「0」を押してから、番号入力をお願い致します(別番号への誤送信にご注意ください)。

●申込先

一般社団法人 企業研究会 経営管理研究グループ

担当) 居代 E-mail: ishiro@bri.or.jp

〒102-0083 千代田区麴町 5-7-2

TEL 03-5215-3516 / FAX 03-5215-0951 ~ 2

173028-0601	2018 2/20	減損会計：経営上、実務上、監査上のポイント	
会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			